中日新聞（2021年2月16日付）
掲載記事は中日新聞社の許諾を得て転載しています。

SDGｓ就職活動の参考に

半田 取り組む企業と学生つなぐ催し

持続可能な開発目標（SDGｓ）に取り組む企業と関心のある学生をつなぐマッチングイベント「SDGｓ×就活～未来にやさしい企業にあいにいこう～」が十二日、半田市広小路町のクラシティで開かれた。

県内外の大学生三十八人と県内の十社が参加。各企業は業務内容や採用情報の他、女性登用や環境への配慮といったSDGｓにつながる取り組みについて説明。学生らはメモを取るなどして真剣に聞き入っていた。

企業説明に耳を傾ける大学生ら＝半田市広小路町のクラシティで

イベントは一般社団法人SDGｓ designの曽根香奈子代表理事（三八）と日本福祉大国際福祉開発学部三年の鳥居愛さん（二一）、坂本実穂さん（二一）、竹内健人さん（二一）が主体となって企画した。

鳥居さんらと同学部で、イベントに参加した松原福太郎さん（二〇）は「SDGｓは大学の授業で関心を持った。どんな職種に進みたいか決まっていなかったが、いろいろな企業の説明が聞けて就職活動の参考になった」と話した。（三宅駿平）

（許諾番号:20210219-25712）